


龍ヶ崎市(りゅうがさきし)

	〒 301-8611 〈住所〉 龍ヶ崎市3710番地 〈TEL〉 0297-64-1111 〈FAX〉 0297-60-1583 〈HP〉 http://www.city.ryugasaki.ibaraki.jp 〈e-mail〉 hisyo@city.ryugasaki.ibaraki.jp	地域指定 近郊整備	一部事務組合加入事業 退職手当 消防賞じゅつ金 交通共済 消防災害補償 非常勤公務災害 市町村会館管理 税滞納整理 上水道 下水道使用料徴収 消防・救急ごみ処理 尿処理 養護老人ホーム 老人福祉センター 共同研修 水防	公営企業 法非適用(公共下水 農業集落排水)
	類型 II-1 地方公共団体コード 082082 面積 78.20 km ²			

<行政組織>

①長等(平成25年5月1日現在)

長	なかやま かずお 中山 一生 (50歳)	任期	平成26年1月17日
副市長	長岡 一美	就任回数	1期目

②議会(平成25年5月13日現在)

※ 条約定数の()内は、次回の一般選挙から適用になる定数

議長	岡部 洋文	副議長	山形 金也
任期	平成27年4月30日	条約定数	24(22)人
現議員数	24人	党派別	公明4人、共産1人、みんな1人、無所属18人

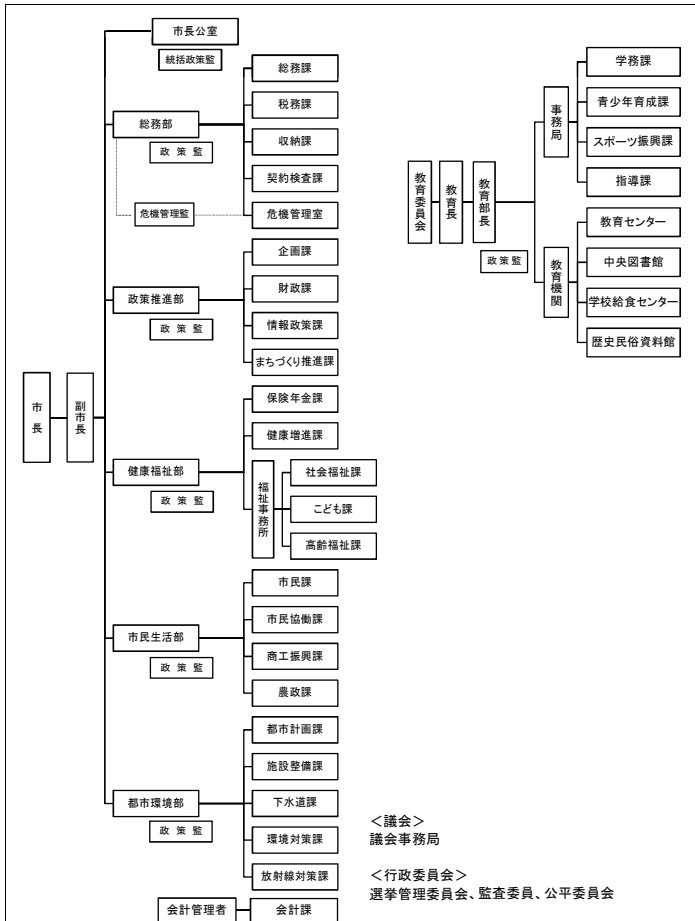
③職員数(平成24年4月1日現在)

(人)

全職員数	普通会計関係	うち一般行政関係	公営事業会計関係
446	410	331	36
一般行政職の平均給料月額	3,479 百円	ラスパイレシ指数	105.7
参考値※	97.6		
全職員数の推移	平成21年4月1日	平成22年4月1日	平成23年4月1日
	485	468	452

※ 参考値は、国家公務員の時限的な(2年間)給与改定特例法による措置がないとした場合の値

④機構図(平成25年4月1日現在)



<概要>

①沿革

昭和29年3月20日	市制施行
昭和30年2月21日	編入
	高須村の一部

②地勢・風土等

龍ヶ崎市は、「水と緑」の豊かな自然環境に恵まれた、首都50km圏内に位置する茨城県南部の都市である。「スポーツ健康都市」を宣言している当市では、総合運動公園が整備されたこともあいまって、スポーツへの取組がより活発となっている。特に流通経済大学とは、スポーツをはじめとした行政との連携、市民との交流が盛んに行われている。

③人口・世帯数

区分	国勢調査			常住人口 (平成25年4月1日)	
	平成12年	平成17年	平成22年		
人口	男	38,896	39,531	40,247	39,801
	女	38,027	39,419	40,087	39,569
	合計	76,923	78,950	80,334	79,370
世帯数	26,186	27,799	30,092	30,771	

④有権者数(平成25年3月2日現在)

有権者数	男	女	計	高齢人口割合
	31,737	32,245	63,982	

<産業・経済>

①生産・所得(平成22年度)

市町村内総生産	2,003 億円	就業者1人当り	7,020 千円
住民所得	2,206 億円	人口1人当り	2,746 千円

②産業構造

(百万円・人)

区分	総生産額(平成22年度)		就業人口(平成22年国調)	
第1次	1,821	0.9%	805	2.1%
第2次	55,991	28.0%	9,534	25.3%
第3次	141,483	70.6%	25,260	67.0%
総額・総数	200,323	—	37,723	—

③農業・工業・商業

(人・百万円)

農業 (平成22年2月1日)	農家数	うち専業農家戸数	農業就業人口
	1,151	199	1,205
製造業 (平成24年2月1日)	事業所数	従業者数	製造品出荷額等 (H23.1.1~12.31)
	122	5,708	180,117
卸・小売業 (平成24年2月1日)	事業所数	従業者数	年間販売額 (H18.4.1~19.3.31)
	679	5,879	115,182

④特産物

龍ヶ崎トマト、コシヒカリ、コロッケ、クリスタルガラス

<財政状況>

①決算収支

(千円・%)

区分	平成22年度決算	平成23年度決算	増減率
歳入	23,221,350	23,579,039	1.5
歳出	22,472,250	22,462,205	△0.0
形式収支	749,100	1,116,834	-
実質収支	542,659	1,016,386	-
単年度収支	96,943	473,727	-
実質単年度収支	686,983	575,879	-

②主な歳入・歳出(平成23年度)

(百万円・%)

区分	決算額	構成比	増減額	増減率
歳入	23,579	-	358	1.5
地方税	9,999	42.4	△ 69	△ 0.7
地方交付税	4,114	17.4	655	18.9
国庫支出金	2,897	12.3	11	0.4
地方債	1,546	6.6	△ 390	△ 20.2
うち臨財債費	1,439	6.1	-	-
その他	5,023	21.3	-	-
うち繰入金	4	0.0	-	-
歳出	22,462	-	△ 10	△0.0
義務的経費	12,262	54.6	530	4.5
人件費	4,199	18.7	87	2.1
扶助費	5,082	22.6	405	8.7
公債費	2,981	13.3	38	1.3
投資的経費	1,274	5.7	-	-
普通建設事業費	739	3.3	△ 721	△ 49.4
うち補助	52	0.2	△ 124	△ 70.4
うち単独	678	3.0	△ 592	△ 46.6
その他の経費	8,927	39.7	-	-
うち繰出金	2,087	9.3	-	-

③主要指標(平成23年度)

・健全化判断基準

実質赤字比率	-	% (12.77)
連結実質赤字比率	-	% (17.77)
実質公債費比率	10.4	% (25.0) [10.4]
将来負担比率	42.2	% (350.0) [63.6]

・普通会計に関する主な指標

財政力指数(平成22年度～平成24年度)	0.731	[0.693]
経常収支比率	94.1	% [88.0]
標準財政規模(平成24年度)	15,187	百万円 [14,930]
地方債現在高(A)	27,281	百万円 [22,514]
債務負担行為支出予定額(B)	6,762	百万円 [2,886]
積立金現在高(C)	3,713	百万円 [5,921]
将来にわたる財政負担(D=A+B-C)	30,330	百万円 [19,479]

※1 ()は早期健全化基準, []は県平均値

※2 県平均のうち実質公債費率及び将来負担比率は加重平均, それ以外は単純平均

④市町村税の状況(平成23年度)

(千円・%)

区分	調定額	収入額	徴収率 []は県平均値
市町村民税・個人 (構成比)	4,567,499 (40.9)	4,048,523 (40.5)	88.6 [89.5]
市町村民税・法人 (構成比)	656,842 (5.9)	640,039 (6.4)	97.4 [97.8]
固定資産税 (構成比)	4,574,983 (40.9)	4,034,294 (40.3)	88.2 [89.4]
市町村税合計 (国保除く)	11,178,060	9,998,637	89.4 [90.5]

<公共施設整備状況>(平成23年度) ※のみ平成24年度

小学校 ※	13 校	プール	2 か所
中学校 ※	6 校	児童館	0 か所
幼稚園 ※	8 園	老人福祉施設	19 か所
保育所	12 か所	病院・一般診療所	48 か所
図書館	1 か所	道路改良率	57.2 %
公営住宅	173 戸	道路舗装率	79.1 %
公民館等	13 か所	上水道等普及率	75.5 %
体育館	2 か所	汚水処理普及率	89.3 %

<主要施策等>

①主要施策実施状況

(百万円)

名称	期間	内容	概算 事業費
自治基本条例の 制定	H24 ～	市政運営への市民参画の推進に向けて、市民と共に協議し策定	1
医療費の負担軽減 (医療福祉事業・単独分)	H25 ～	中学校3年生までマルフク拡大	70
給食費の負担軽減	H25 ～	小学校、中学校あわせて3人の子どもが通う家庭を対象に、3人目の給食費を無料	10
市制施行60周年 記念事業	H25 ～ H26	市制施行60周年を祝い、様々な事業を展開(2カ年)	17
地域担当職員制度	H24 ～	地域と行政の連携・協力体制を強化	0

②今後の主要課題・特色ある行政等

<主要課題>

- ・まちづくりの最上位計画「ふるさと龍ヶ崎戦略プラン」の推進
- ・公共施設再編成の取組
- ・財政健全化施策の推進

<特色ある行政>

- ・龍・流連携事業(流通経済大学との連携)
- ・学校給食費の無料化(第3子以降)